



MINOGAKUBO
みのが丘

校 是
誇り・希望・理想
華があり挨拶があり
美しい言葉で語れる生徒

平成 28 年度
第 9 号
10 月 12 日：発行

校内合唱コンクール ～多賀城文化センター(9/14)

コンクールの結果

☆最優秀賞：3年3組
「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ」
2年2組「時の旅人」, 1年4組「明日へ」
☆優秀賞：3年1組「Love,dream& happiness」
1年3組「カリブ夢の旅」
☆審査員特別賞：3年2組「はじまり」

☆指揮者賞
3年3組：高野 七海
3年4組：伊藤 奏絵
2年2組：大堀 楓河
1年3組：武田 実莉

☆伴奏者賞
3年1組：後藤 美羽
2年1組：佐藤 彩花
2年2組：佐藤 陽
1年2組：鎌田 咲希

次々と襲来する台風の合間をぬって、快晴のもとに行われた本年度合唱コンクール。生徒たちによる Only One の歌声を聴こうと、保護者をはじめ一中学区の地域の皆様など、たくさんの聴衆が会場を埋め尽くしました。先日お亡くなりになった日本を代表するピアニストの一人中村紘子さんが、何度もレコーディングで使用するほどお気に入りだった多賀城文化センター大ホールの響きにいだかれて、各クラスによる「心・技・声」三拍子の結晶が開きました。



全国学力テストの結果から（3年生：4月実施）

先月、毎年小学6年生と中学3年生を対象として国語と算数・数学のテストに加え、学習に関する意識や生活状況について調査する全国学力学習状況調査の結果が公表されました。ただしこの結果は「学力」の一側面のみを表す数値ですので、**今回の結果＝学力の真相(実態)**として即断することはできません。よってこれらの**結果を生かすポイント**は、テストに表れた数値の背景に、日常の授業や家庭での生活習慣など、どのような状況が関係しているのかを読み取り、**学校・家庭の利点や課題**を捉えて今後どう工夫改善していくか、にあります。なお、すでにご承知のとおり、各学校の詳細なデータについては、学校の序列化や過度な競争を避けることなどの理由により、あえて公表していません。

↓ 下欄Aは基礎的・基本的な知識理解の習得問題、Bは知識や情報を活用する問題

平均正答率(%)	国語A	国語B	数学A	数学B
宮城県	76.9	67.9	60.4	43.8
全国	75.6	66.5	62.2	44.1
全国との比較	+1.3	+1.4	-1.8	-0.3

《テスト結果：一中》
全国と比べ、国語Aは全国とほぼ同じであるものの、国語Bは若干低く、数学A・Bについては大きく下回っている。

《生活・学習習慣アンケートの結果：一中》

- 国語や数学の授業が好きであり、内容が分かると回答した生徒の割合が全国より高い。
- ▲平日の勉強(授業以外)が1時間以上の生徒が5割 ←全国は7割
- ▲土日に2時間以上勉強するが**3割に満たない+全くしないが2割以上**(全国よりかなり少ない)
- ▲平日に2時間以上テレビ等を観ている生徒が約6割 ←全国は5割弱

《 今後の対策として ～主な学校の取組として～》

▲基礎的・基本的知識・技能の習得

- 教科ごとの指導に基礎的・基本的な知識・技能を習得させるための方策を立て、すべての学年・学級で実践し、効果の検証を行う。 *校内授業研究会等の充実
- 定期テストの前後に、放課後補充学習や追試を行う。
- 習熟度別少人数指導(課題作成)やティームティーチング(TT)をきめ細やかに行う。

▲家庭学習の習慣化

- 月ごとに家庭学習の計画を立てさせる。
- 「授業につながる家庭課題」を与える。 →出した家庭課題と小テストを連動させる。
- 土日の学習を助けるための週末課題を与える。
- 教師自身の数値目標(家庭課題に取り組む生徒の割合増など)を設定する。



▲テレビ・スマホ時間

- 改善が急がれる一中生の課題→テレビ/ビデオ/スマホ等の利用時間を家庭と連携して改善する。

伝統校一中の機運を次の世代に! 【生徒会役員選挙 13日(木)】

10月に入り、定期考査、新人戦ブロック大会及び県大会、そして「うしおの光学習発表会」と、一中秋の大会・恒例行事が目白押しですが、その中、毎朝昇降口前では生徒会役員候補者とその応援スタッフの選挙運動が声高らかに繰り広げられています。現生徒会の活躍に対する憧れのもと、どの候補者も、これからの一中をさらに創り、盛り上げようとする抱負を胸に、堂々の名乗りを上げました。

- 【1年：副会長候補】小川舞琴、鎌田咲花、小岩春希、馬渡紗恵
- 【2年：会長候補】足利ほのか、飯田 遼、大堀楓河、小澤 稜、車塚巧海



市・地区・県英語暗唱弁論大会

9月7日(水)、市英語暗唱弁論大会が市公民館で開催されました。弁論の部で3年佐々木優佳さん、2年足利ほのかさんが優良賞、暗唱の部で2年佐澤春花さんが見事、最優秀賞を獲得しました。そして地区の大会も最優秀賞で通過した佐澤さん。県大会では優秀賞を獲得しました。惜しくも東北大会を逃しましたが、滑らかで堂々とした圧倒的な表現力で聴衆に強く豊かな思いを発信し、一中では久々の快挙となりました。



祝!! 健闘続々、銀鱗躍動!
引き継がれる一中の底力

- 県ロードレース選手権中学女子3km 4位：大友万杏子
- 塩竈地区「ふれあい作品展」：品堀拓海、細川真輝
- 「子どもと伝える海とみなとまちの風景展」優秀賞：武山 岳琉
NPO みなとしほがま賞：鈴木孝太、審査員特別賞：佐藤綾太
- 市弁論大会 優秀賞：野村優希乃、湯田緋世美
- 全日本マーチングコンテスト県大会：銀賞
- マーチングバンド・パトントワーリング県大会：優秀賞(東北大会出場)
- 県新人水泳大会 50m 平泳ぎ 4位, 100m 平泳ぎ 5位：押野 遥
- 市バレーボール女子：優勝*最優秀選手：合田野乃花
(ブロック大会2位:県大会へ)

- 市・ブロック野球両大会：優勝 *最優秀選手：大堀楓河
- 市剣道男子団体：優勝 1年個人1位：木村太翔
2年個人1位：長森仁聖, 2位：大竹快斗, 3位：品堀拓海
- 市バドミントン男子団体：優勝
W1位：関内裕汰、菅野陽介 W1位：佐々木彩花、高橋怜華
- 市卓球男子団体：優勝、女子団体：準優勝
個人1位：佐藤 陽 3位：太田樹男、野尻征希
- 市サッカー：準優勝(ブロック大会出場) ○市テニス女子団体：準優勝
- 市テニス 個人男子3位：小野秀悟、高橋愛翔
個人女子2位：佐藤遥奈、戸津川末優 3位：小野寺莉美香、長崎樺梨
- 市バスケット優秀選手：高橋宏輝、有賀美聖

《お知らせ》

11月は「児童虐待防止推進月間」です。2004年9月に起きた虐待事件をきっかけに、子どもたちが幸福になれるよう改めて意識を高め、オレンジリボン運動として取り組む期間です。

平成28年度の標語を紹介します!

さしのべて あなたのどの手 いちはやく

日	曜	11月の主な行事
1	火	みやぎ教育の日
2	水	定期考査③(3年のみ)～4日
4	金	各種委員会
5	土	教育フェスティバル(ガス体育館)
8	火	進路説明会(3年)
10	木	全校集会 部会の日 *部活なし
15	火	生徒会引継式
17	木	定期考査③(1,2年)～18日 職員会議
22	火	立志式《2年》 租税教室(3年)
24	木	歯科講話(1年)～25日